

食を通じた子どもの健全育成（いわゆる「食育」の視点から） のあり方に関する検討会（仮称）の開催要綱

厚生労働省雇用均等・児童家庭局

1 目的

近年、子どもの食をめぐっては、発育・発達の重要な時期にありながら、栄養素摂取の偏り、朝食の欠食、小児期における肥満の増加、思春期におけるやせの増加など、問題は多様化、深刻化し、生涯にわたる健康への影響が懸念されている。

また、親の世代においても食事づくりに関する必要な知識や技術を十分有していないとの報告がみられ、親子のコミュニケーションの場となる食卓において家族そろって食事をする機会も減少している状況にある。

これらの問題に対応するため、食を通じて、親子や家族の関わり、仲間や地域との関わりを深め、子どもの健やかな心と身体の発達を促すことをねらいとし、家庭や社会の中で、子ども一人ひとりの“食べる力”を豊かに育むための支援づくりを進める必要がある。

このため、雇用均等・児童家庭局長が参集する検討会を開催し、食を通じた子どもの健全育成のあり方について検討を行うこととする。

2. 構成

- (1) 検討会の参集者は別紙のとおりとする。
- (2) 検討会に座長を置く。

3. 会議の運営

- (1) 検討会は、座長が招集するものとする。
- (2) 会議の運営に関し必要なものは、座長が定めるものとする。

4. 検討会の庶務は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課が行う。

5. 検討会の公開

検討会は第1回から公開する。

6. 検討課題

- (1) 子どもの発達段階に応じた「食を通じた子どもの健全育成」のねらいと育むべき“食べる力”について
- (2) 子ども一人ひとりの“食べる力”を育んでいくための具体的な支援方策について

7. 検討スケジュール

- ・ 6月19日（木）に第1回の検討会を開催。
- ・ 年内目処にとりまとめを行う予定。

(別紙)

食を通じた子どもの健全育成（いわゆる「食育」の視点から）の
あり方に関する検討会名簿

(敬称略、五十音順)

氏名	所属
足立 己幸	女子栄養大学栄養学部教授
上原 正子	愛知県教育委員会健康学習課主任主査
岡田 加奈子	千葉大学教育学部助教授
加藤 則子	国立保健医療科学院生涯保健部母子保健室長
佐藤 幸也	岩手大学教育学部助教授
星 みつる	脚本家
御園 愛子	社会福祉法人豊福祉会みつわ台保育園長
村田 光範	和洋女子大学大学院総合生活研究科教授
吉池 信男	独立行政法人国立健康・栄養研究所健康・栄養調査研究部長
吉田 隆子	NPO法人こどもの森理事長
渡辺 久子	慶應義塾大学医学部講師